

企業概要

組織は日々、何千ものチャンネル、システム、パートナー間で機密データをやり取りしていますが、その多くはもはや断片的なポイントソリューションに依存しており、コンプライアンス上の盲点を生み、攻撃対象領域を拡大させ、セキュリティチームに必要な可視性を欠如させています。AIがエンタープライズのワークフローを加速させる中、ガバナンスのギャップはさらに拡大しています。データの移動速度はポリシーの適用を上回り、規制当局はもはや侵害発生を待ってから統制不備に対して罰則を科すことはありません。

主な課題への対応

- 5-10** 分断されたプライベートコンテンツ交換ツール
- \$4.45M** データ侵害の平均損失額
- 1 in 3** 過去1年でデータ主権インシデント発生
- 33%** 証拠能力のある監査証跡が不足
- 63%** AIやエージェントのデータアクセス制限を適用できない

私たちの取り組み

Kiteworks は、機密性の高い非構造化データの送信、共有、受信、利用のあらゆる場面で、組織がリスクを効果的に管理できるよう支援します。このプラットフォームは、断片化されたポイントソリューションを排除し、安全なデータ交換のための単一のコントロールプレーンを提供します。ポリシーエンジン、監査ログ、セキュリティアーキテクチャを一元化。多層防御を備えた強化された仮想アプライアンス上に構築されており、Kiteworksはすべてのチャンネルで統合されたガバナンス、可視性、保護を実現し、エンタープライズレベルの制御をAI活用ワークフローにも拡張します。

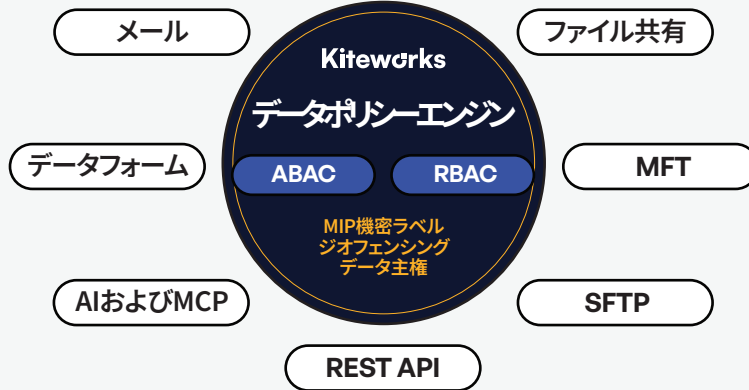
AIデータガバナンス

- ゼロトラストAIおよびエージェントのデータアクセス
- エンタープライズデータ向けコンプライアンス対応 RAG
- AI向け ABAC/RBAC ポリシー適用
- リアルタイムAIアクセス監査ログ
- あらゆるMCP対応AIプラットフォームで動作

コントロール

- シングルコントロールプレーン
- 強化された仮想アプライアンス
- リアルタイム監査ログ
- シングルテナントアーキテクチャ

セキュアデータ交換



コンプライアンス

- 14以上のフレームワークに対応したプリビルドダッシュボード
- 監査担当者向け自動エビデンス生成
- 統一されたコントロール: 1つの実装で複数の認証に対応

リポジトリコネクタ

Microsoft Office	CIFS/SMB ファイル共有
SharePoint	OneDrive
SFTP	Box
DropBox	Google Drive
Google Workspace	Google Cloud Storage
Amazon S3	Azure Blob
Wasabi	iManage
Salesforce	+詳細

CMMC 2.0 | GDPR | HIPAA | NIS 2 | DORA | PIPEDA | ITAR | EU AI ACT | PCI DSS | その他多数

保護: データ中心セキュリティ (OpenTDF)

- ポリシーがファイルに埋め込まれ、データと共に保護が移動
- 場所やシステムに関係なく永続的なアクセス制御
- ゼロトラスト準拠: すべてのアクセスを毎回検証

SafeEDIT: 所有不要の編集

- 外部ユーザーはダウンロードせずにドキュメントを編集可能
- 次世代DRM: データは環境外に出ない
- FedRAMPホスティングを含む複数のデプロイオプション

認証および検証

- FedRAMP High 申請中
- FedRAMP Moderate
- SOC 2 Type II
- IRAP
- Cyber Essentials Plus
- ISO 27001/27017/27018
- FIPS 140-3
- BSI C5